組合だより

2020. 1. 17 発行　第 228 号

札幌鉄工関連協同組合
・TEL 661-2648　・FAX 665-1408
http//kanren.sakura.ne.jp/
e-mail : kanren00@poem.ocn.ne.jp

新年交礼会を開催

令和 2 年新年交礼会が、1 月 15 日（水）午後 6 時より札幌ホテルヤマチで開催されました。

会は、花田理事の司会で進められ、今井理事長の挨拶のあと、ご来賓の北海道経済産業局地域経済部・岡出部長、北海道経済部・三橋局長、札幌市経済局・産業振興部・一橋部長からご挨拶をいただきました。

今井理事長より組合員皆様からの組合活動に対する多大な協力へのお礼と、皆様とともに無事に新年を迎えることが出来たことへの感謝の言葉がありました。

今年の東京オリンピックの花形であるマラソン・競歩が札幌で開催される事になりましたので、無事に成功して欲しい事、また 2030 年開催地に札幌が選ばれるよう期待している。当組合は札幌市の 7 産業団地の 1 つであり、多業種で構成されている珍しい協同組合である。㈱和商の市川理事を会長とした発寒地区異業種交流プラザという会があり会の概要と昨年の視察研修旅行の石狩・北海道ガスと神居内村の㈱キットブルーの感想を述べられました。

来賓の皆様からも、一様に東京オリンピックのマラソンと競歩が東京から札幌に変った事について述べられました。

岡出部長からは北海道経済の今年の景気予測としては弱含んではいるが持ち直している。食関連などのロボット活用や IoT、AI などの導入による生産性や付加価値率を高めていく取り組みの支援。海外市場の獲得や、アドベンチャーツーリズムの展開によるインバウンドの獲得に向けた取組を支援していきたい。道内の航空・宇宙産業を始めとする先端ものづくり分野への参入を後押しするとともに、バイオ・ヘルスケアビジネスの拡大や、スポーツ関連ビジネス創出に向けた取り組みを支援していきたい。道内各地で人口減少と少子高齢化が加速度的に進行するなか事業継承問題にもお手伝いをさせていただきたい。

三橋局長からは昨年は北海道の外国人観光客が初めて 300 万人を突破し、G20 も開催され日本だけでなくアジアの中の北海道としても注目を集めました。自動運転のトラックの実証試験、ロケットの打ち上げ成功、若い人達がものづくりに参加してみたいと思ってもらえるような環境づくりを積極的に取り組んでいきたい。

一橋部長からは企業の皆様に取り組んで頂いている働き方改革による人手不足に関して支援・対策を考えています。生産性の向上にむけて首都圏に在住する IT 技術経験者のうち、札幌圏企業への転職を目指す人材を対象にした UIJ ターンフェアを開催しました。また今年度から新たな IoT 活用における補助金もスタートさせることが出来ました。

その後、北海道中小企業団体中央会の福迫専務理事のご挨拶と乾杯で祝宴に入り、来賓を含め 66 名の出席者は、闊達に名刺交換や情報交換をし、さらにビンゴ大会など和やかに交流、懇談が行われ、堀田副理事長の一本締めにて午後 8 時に終宴しました。

札幌市経済観光局からのお知らせ

雇用推進課では「結婚」や「出産」後も働き続けられる環境づくりを支援するため『女性社員の活躍応援事業』を実施しております。このたび改善事例についての報告会を開催するため、参加企業を募集いたします。

開催日時　2 月 14 日（金）14 時～16 時
開催場所　ホテルオークラ札幌 2F
対　　象　経営者・管理職や人事・労務担当者
定　　員　１２０名
会　　費　無　料

お申し込み方法　・詳細は組合事務局にお問合せ下さい。